

近畿大学医学部附属病院
外科 後期研修(専門医)プログラム

プログラム責任者
外科学教室主任教授
奥野清隆

研修目標.到達目標

- ①外科医としての基本手技、知識、技術、周術期管理、患者や患者家族との informed consentの基本について習得する。
- ②日本外科学会の専門医のカリキュラムに定められた手術症例数を経験できることを一義的な到達目標とする。
- ③消化器外科(上部消化管、下部消化管、肝胆膵外科)、乳腺内分泌外科、呼吸器外科、小児外科、内視鏡外科をローテートし、より専門的な知識、及び技術を習得する。

研修内容

- 当科は消化管外科、肝胆膵外科、乳腺内分泌外科、呼吸器外科、小児外科、内視鏡外科からなり、心臓大血管外科を除く全ての一般外科(末梢血管を含む)の外科領域で専門医による外来診療、入院治療を行っています。
- 入局後は希望の疾患部門をローテートし、外科の基本手技、悪性腫瘍の診断、治療、周術期管理、各疾患部門での検査技術を研修します。

卒後初期研修		後期研修(専門医)プログラム		
近畿大学病院 もしくは他施設		近大病院	研修指定病院での研修	
		研修指定病院での研修		近大病院
		近大病院		
		研修指定病院での研修		
卒後1年目	2年目	3年目	4年目	5年目

指導状況

- 後期研修1年目は大学病院で基本的な外科手術手技と周術期管理を中心とした臨床研修を行います。
- 経験豊富な指導医と主治医の一員として術前・術後管理、手術、検査などを担当します。
- 研修医の希望に応じ、3~6カ月単位で各疾患部門のローテーションができます。
- 後期研修2年目、3年目は大学病院または当科と協力関係にある研修指定病院でさらに研鑽を積みみます。
※希望があれば研修指定病院に後期研修1年目より研修することも可能です。

(当科と協力関係にある研修指定病院とその所在地)

- 近大奈良病院(奈良県生駒市)
- 近大堺病院(大阪府堺市)
- (医)宝生会 PL病院(大阪府富田林市)
- 大阪府立呼吸器アレルギーセンター(大阪府羽曳野市)
- 大阪労災病院(大阪府堺市)
- 関西労災病院(兵庫県尼崎市)
- 市立豊中病院(大阪府豊中市)
- 市立貝塚病院(大阪府貝塚市)
- 市立堺病院(大阪府堺市)
- (医)顕鐘会 神戸百年記念病院(兵庫県神戸市)

など。

専門医の取得について

- まず外科専門医を取得する必要があります。

この外科専門医は消化器外科、呼吸器外科、小児外科、乳線内分泌外科などのサブスペシャリティ専門医の取得や内視鏡外科学会技術認定医を取得する際に必要となる共通の資格です。

外科学会専門医について

•修練期間

- ①外科専門医受験資格としては、日本外科学会が指定した外科専門医制度修練施設で、通年5年以上(卒後初期臨床研修期間を含んで)必要です。
- ②修練開始後満4年以上を経た段階(最短で卒後5年目に)で、予備試験となる筆記試験を受けることができます。
- ③修練開始後満5年以上を経た(最短で卒後6年目に)予備試験合格者は、後述の最低手術症例数を充足した段階で、認定試験となる面接試験を受験できます。

•外科専門医取得に必要な手術手技の症例数

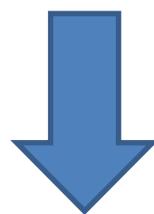
※修練期間中に術者または助手として、手術手技を350例以上経験する。

術者としての経験が120例以上必要。

経験する各領域の手術手技の最低症例数

- ①消化管および腹部内臓(50例)
- ②乳腺(10例)
- ③呼吸器(10例)
- ④心臓、大血管(10例)
- ⑤末梢血管(10例)
- ⑥頭頸部、体表、内分泌外科(10例)
- ⑦小児外科(10例)
- ⑧外傷(10例)
- ⑨上記①～⑧の各分野における内視鏡手術(10例)

- 近畿大学医学部付属病院はもとより、後期研修協力病院はいずれも外科専門医制度修練施設であり、経験できる症例も豊富にあります。
- 出向先の後期研修病院で心臓、大血管手術の症例がすくない場合は、近大病院心臓外科学教室との協力で大学で症例を経験できるようにしています。



卒後初期研修(2年)＋後期研修(3年)修練終了後、
最短で卒後6年目に外科専門医を取得を目指します。

外科専門医取得後は？

外科学会専門医取得後は、各人の希望を優先し、専門分野(上部消化管、下部消化管、肝胆膵外科、呼吸器外科、乳腺内分泌外科、小児外科、内視鏡外科)を選択し、サブスペシャリティの専門医取得を目指し、大学病院や関連病院での修練(手術経験や論文作成、学会発表)を積んでいきます。